活用現場レポート

福岡カホスイミングスクール

福岡県飯塚市　スイミングスクール経営



福岡県飯塚市にある福岡カホスイミングスクール様は、1985年開校以来、お子様からシニアの方まで地域の皆様に愛されるスイミングスクールとして運営されています。
今号では、福岡カホスイミングスクール様のFFC活用とその効果について取材させていただきました！



副理事長
加藤 陽子様

副理事長のお話

FFCセラミックスを導入している親交のあるスイミングプールを見学したところ、塩素臭がなく、プール内の透明度が高く衝撃を受けました。
私どもも2018年にFFCセラミックスを導入し、お客様にも従業員にも優しいスイミングプールになったと実感できるようになりました。
今後もFFCセラミックスを活用し続け、地球環境や人にも優しく、健康を保つプログラムを提供しながら、地域の皆様に必要とされ貢献できるような運営を続けていきたいと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

● 福岡カホスイミングスクールについて



(株)福岡カホスイミングスクール
福岡県飯塚市有安1025番地3
TEL:0948-82-3166



2025年3月1日
リニューアルオープンで
プールも水もきれいな
施設になりました！

プール内は室温32℃、水温31℃の快適な環境を保ち、日々の水質衛生管理を徹底されています。



プールの他、ダンスや英会話や体育教室、ピラティスや健康体操など様々な教室も行われています。

● 活用されているＦＦＣ製品



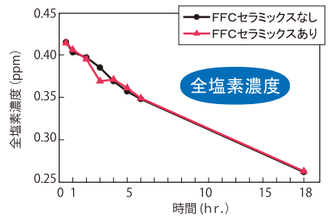
施設全体の水改質のため、業務用FFC元始活水器V65型とFFCセラミックスシステム6kgを導入しています。

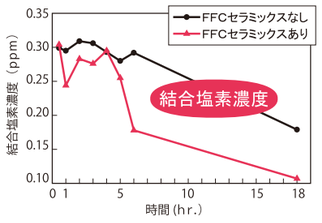
● 子どもの命を守るために力を入れている取組み



着衣水泳授業を毎年定期的に行われ、地元小学校からの依頼で学校プールで着衣水泳指導も行なっています。
水難事故から子どもたちの大切な命を守る取り組みを開校当初より積極的に実施されています。

FFCセラミックスは結合塩素濃度を下げる





汗や付着物と遊離塩素が結合してできる結合塩素は「塩素臭」や「刺激」の原因となりますが、ＦＦＣセラミックスを使用すると結合塩素濃度を下げる効果が確認されています。

（㈱赤塚植物園　生物機能開発研究所調べ）

● FFC活用の効果

プール内の塩素の臭いがしない！



プール内の塩素臭がなく、快適に泳ぐことができるようになった。また、館内の塩素の臭いもしなくなった。

目が痛くなりにくくなった！



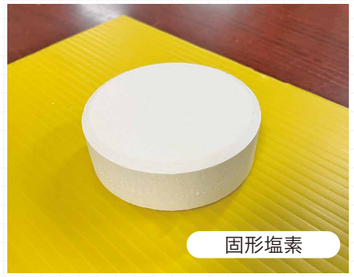
塩素の影響が少ないため、ベビークラスの幼児でも嫌がることなく、水中で目をちゃんと開けることができるようになった。

水着の持ちが良くなった！



FFC導入前は、水着のお尻部分が薄くなって買い替えをしていたが、FFC導入後は水着の持ちが良くなり、買い替えの頻度が少なくなった。

塩素の投入量が削減できた！



塩素濃度1.0ppm維持のため1日10個の固形塩素を投入していたが、FFC導入後は1日８個に減らしても塩素濃度を維持できている。

※塩素濃度の基準値
0.4～1.0ppm

福岡カホスイミングスクール勤続16年になります。
FFC導入前はプールサイドに入った瞬間に塩素臭を感じ、長時間プールに入った後には足裏の皮膚がふやけ、皮膚がボロボロになって痛みもあり、歩くのも大変なくらいでした。FFC導入後は足裏も気にならなくなり、水の変化を実感しています。
今では、プールから上がった後のピリピリ感もなく、髪のパサつきもなくなり、水着の持ちも良くなるなど、嬉しいことばかりです。



秋山ヘッドコーチ

FFC活用現場レポート
マイケルトーク
「福岡カホスイミングスクール」編

福岡カホスイミングスクール様での取り組みについてお話をお伺いしました！

動画はこちら

